

☆学校教育目標

「自分が好き」「人が好き」「南郷が好き」～一人ひとりを大切に～



ナントくん ナントちゃん

# 南の故郷 南郷

3つの約束「人・もの・時間を大切に」

令和8年7月17日

大津市立南郷小学校

学校だより

児童数 486名

## 1学期ありがとうございました。

## 安全で充実した夏休みを！

梅雨が明け、本格的な夏の訪れを感じる季節となりました。保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。また、昨日は暑い中、1学期末懇談会におこしいただき、ありがとうございました。1学期の「あゆみ」をもとに、子どもたちの頑張りをご家庭でもほめていただき、これからの励みになるよう、話をしていただけると幸いです。子どもたちはこの一学期、学習や運動、学校行事など様々な活動に意欲的に取り組み、一人一人が大きく成長する姿を見せてくれました。友達と協力することの大切さを学び、新しいことに挑戦しながら、自信を深めてきたことだと思います。

さて、明日からは子どもたちが楽しみにしている夏休みです。長い休みだからこそ、学校ではできない体験に積極的に取り組んでほしいと思います。読書や自由研究、家族との時間、地域の行事への参加など、一つでも「やってみよう」と思うことに挑戦し、心に残る充実した夏休みになることを願っています。一方で、暑さによる体調不良や水の事故、交通事故など、夏ならではの心配もあります。規則正しい生活を心がけるとともに、安全についてご家庭でも話し合ってください、健康で安全な毎日を過ごせるようご協力をお願いいたします。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、子どもたちの安心・安全のため多大なるご支援、ご協力をいただきましたこと、心よりお礼申し上げます。二学期の始業式には、一回り成長した子どもたちが元気な笑顔で登校してくることを、教職員一同楽しみにしています。

## お子さんの様子をお知らせください。

tetoru 配信でもお知らせいたしましたが、夏休み中に2回、お子さんの様子をお伝えいただく機会をもちます。7/27と8/21に、tetoruにて、お子さんの様子をお知らせください。また、この日以外にも、ご心配なこと等ございましたら、南郷小学校（511-9089）まで連絡をお願いします。（平日8:30～16:30の間）閉校日（8/6～8/16）及び土曜日、日曜日、祝日等で、緊急を要する場合は、大津市役所代表番号（523-1234）へお願いします。

## 第1学期の終業式を行いました

1校時に、1学期の終業式を行いました。暑さが厳しいため、今回は、オンラインで行うことにしました。校長からは、1学期に子供たちが頑張ったことをほめ、始業式に話した2つのこと【一人ひとりを大切にすること、みんなと先生たちとでよりよい南郷小学校をつくっていかうということ】について、みんなで振り返ってみようという話をしました。学校教育目標にも掲げている「一人ひとりを大切にすること」をこれからも実践していきたいと思います。



続いて、「大津市スポーツランキング（鉄棒ぶら下がりの部）」の表彰を行いました。大津市のランキングに入ったクラスの児童代表に校長から記録証を渡しました。どの学年も1位でした。これからも得意なところを伸ばし、活躍してくれることを願っています。次に、代表児童が「1学期にがんばったこと」の発表を行いました。一人ひとりがしっかりと発表することができました。

最後に、生徒指導担当から「夏休みのくらし」について話をしました。今年度も、「南郷小NSV（南郷スマイルボランティア）」の子どもたちが全校のみんなに、「夏休みに気をつけること」をよびかけ、「元気ビーム！」を送ってくれました。NSVの皆さん、ありがとう。



## 今年も参加します！ 来い・鯉・南郷夏祭り

25日（土）に行われる「来い・鯉・南郷夏祭り」に南郷小学校の児童が参加します。今年度は、総合的な学習の時間の一環で、6年生がステージのコーナーを一つ任せてもらえることになりました。みんなが楽しめるゲームをしてくれます。また、各店舗のお手伝いも行います。途中で登場する「鯉みこし」もかつぐ予定です。さらに、午前中の準備にも何名かの子どもたちが参加してくれることになりました。そして、昨年度に引き続き「NSV」の子どもたちも参加します。「スマイルレンジャー with NSV」として、南郷学区がスマイルでいっぱいになるようにという願いを込めて、ダンス「南郷サンバ」を披露します。子どもたちが地域の行事に進んで参画することをうれしく思います。「南郷のお祭りをみんなで盛り上げよう！」と一生懸命考えた子どもたちです。お時間が許しましたら、ぜひ見に来てください。この経験を通して、「南郷が好き！」と胸を張って言える子どもになってくれることを願っています。計画段階から、子どもたちを温かく見守ってくださっている実行委員会の方々をはじめとする地域の皆様に、感謝申し上げます。

